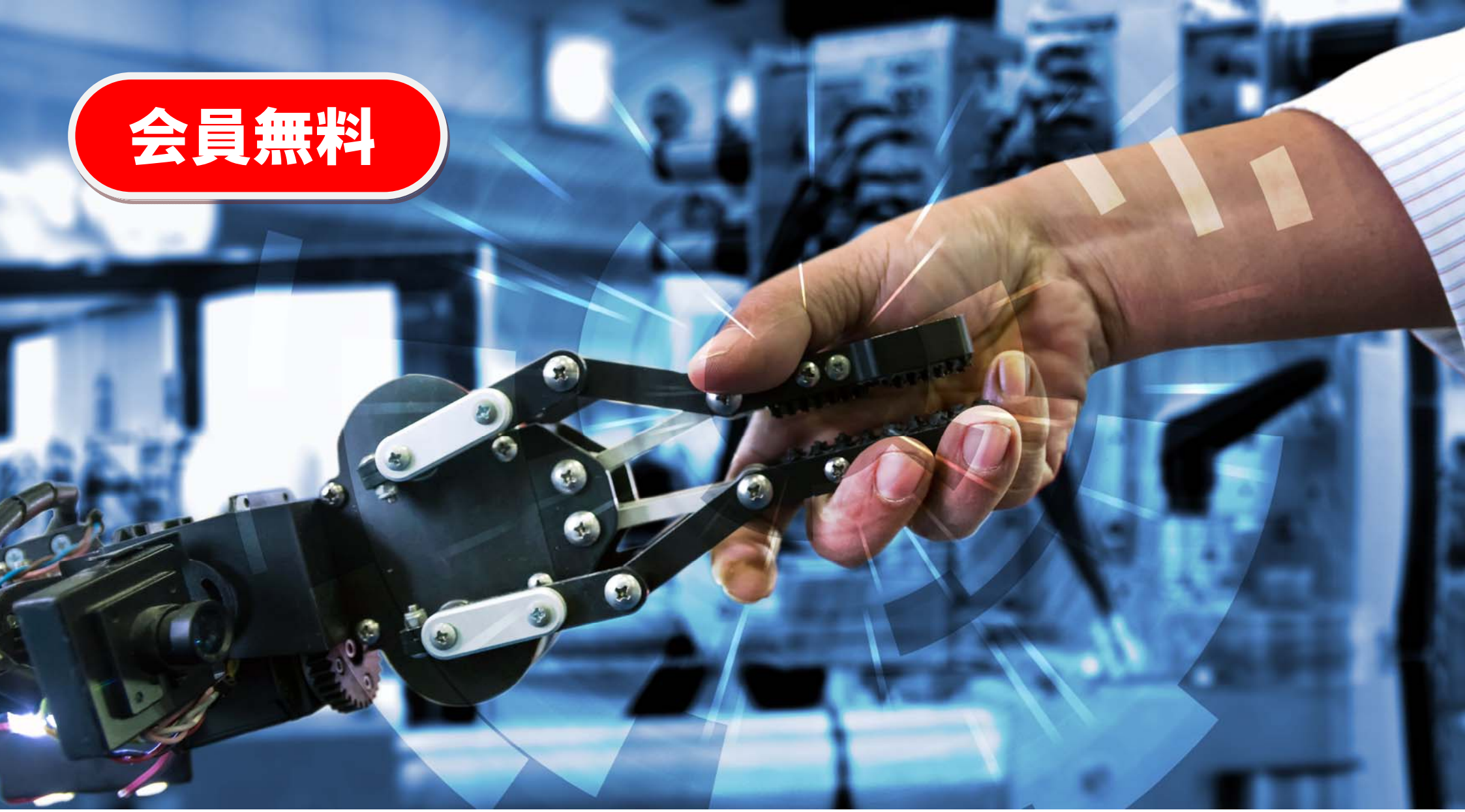


**会員無料**

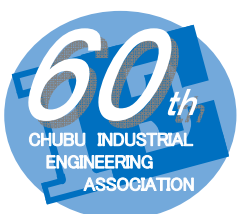


# 2019年度 第48回 中部 I E 欧米視察団 中部 I E 海外視察団 報告会



**と き : 2019 年 8 月 7 日 (水) 15:15 ~ 17:00**

**と ころ : 名古屋観光ホテル 3階「那古」東中**



**IE** 中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会

## ご案内

今、我々製造業を取り巻く環境は、深刻な人手不足に加え、新しいテクノロジーの台頭により、データを介して機械、技術、人などさまざまなものがつながる社会の到来という、大変革期を迎えております。我々は従来の延長線上での業務推進ではなく、自らが描き出す未来のあるべき姿に向け、時代を先読みし変化に柔軟に対応することでイニシアチブを取らなければなりません。それらを実現するために現場力を磨き続けると共に、急速な変化に適合し、変化を作り出していく人材を育成していかなければなりません。

そこで本年の第48回 中部IE欧米視察団は、『大変革時代に打ち勝つ日本のモノづくり』～欧州伝統社会で起きている第4次産業革命に学ぶ～とテーマを設け、長い歴史を守りつつも新たな事業、製品開発、技術や生産革新、またそれらを可能にする人づくりに挑戦している欧州企業を訪問し、今後の我々の進むべき方向性を考察致しました。

様々な視点で、現地現物確認した結果をご報告致しますので、是非ご参加をお願い申し上げます。

2019年 8月 7日(水) 15:15～17:00

## 「大変革時代に打ち勝つ日本のモノづくり」 ～欧州伝統社会で起きている第4次産業革命に学ぶ～

団 長：トヨタ車体(株) 吉原工場 工場長 豊田 晋 氏  
幹事長：トヨタ紡織(株) 日本地域生産統括部部長 梶田 尚樹 氏

視察期間 2019年 4月 9日(火)～ 4月 20日(土)

### 訪問企業

#### ◆ エストニア

- ・ e-Estonia Briefing Centre
- ・ タリン工科大学
- ・ Cleveron
- ・ Startup Estonia

エストニアと世界をつなぐ最先端のデジタルデバイスに囲まれた政府機関。創造的なイノベーションを推進する産学連携ラボ「Mektory」。エストニア発スタートアップ企業。世界の物流サービスを変える。Skypeを生んだエストニアが推進するスタートアップ支援機関。

#### ◆ スイス

- ・ Switzerland Innovation Park Biel
- ・ IWC
- ・ Autoneum

アイデアを形に、製品化へのスピードUPと資金コネクションの推進。永遠の価値を持つ時計を造り続ける高級時計メーカー。自動車の環境分野(熱、音、匂い)に特化、この分野でTOPを狙う。

#### ◆ ドイツ

- ・ AUDI
- ・ Festo AG & Co. KG
- ・ Fraunhofer IAO
- ・ TRUMPF
- ・ BOSCH
- ・ Franka Emika GMBH

ボデー工場自動化率95%、保全のデジタル化などへの取組み。空気圧制御のロボット。自社コア技術とビッグデータの活用。人を中心とした研究開発、人間と機械の分業・協業、人間性尊重。自社開発IoTプラットフォームで他社と連携、標準化、Big Data収集を推進。移動型協働ロボットの活用。社内横断型のデジタル組織活用。安くてシンプル。簡単にプログラミングが出来るロボット活用。

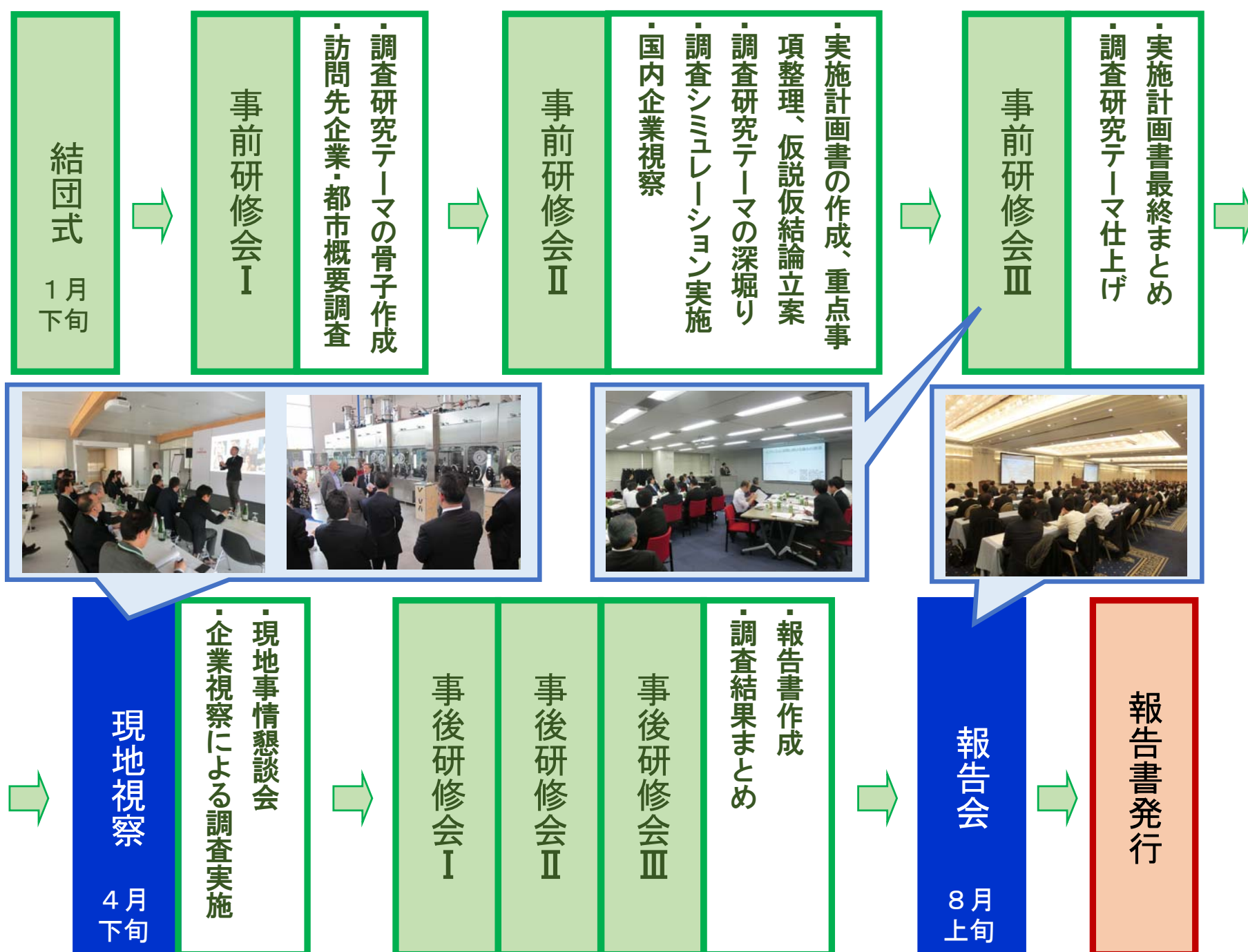
## 調査テーマ

1. イノベーションを興し続ける事業戦略
2. お客様の満足を得る新たな製品の創造
3. デジタル時代の生産・プロセス革新
4. 強い企業をつくる人材の育成

**現地現物でのみ得られた最新情報をお伝えいたします。**

## 中部 I E 協会 海外視察団とは

中部 I E 協会の国際情報事業は 3 代目会長大野耐一氏（トヨタ自動車工業(株)専務取締役—就任当時—）が 1970 年代に入り、本格的な国際時代を迎え、企業も国際的規模によるし烈な競争に対応するためモノづくり、人づくりの視点から、海外の実情を現地現物で確認する必要があるとの考えをもとに、1972 年に中部地区の I E r を中心に第 1 回中部 I E 欧米視察団（団員 21 名、日程 26 日間）を派遣したことに始まります。以来、現在まで毎年 1 回実施し、計 48 回派遣しています。あわせて、近年ますます注目が高まるアジア諸国へもアジア視察団（計 19 回）として 1994 年より派遣しています。



## 本視察団の特徴

- ・視察団スタート（結団式）から報告会まで、約 6 ヶ月の長期の研修プログラム
- ・現地視察前に調査テーマに対する仮説・仮結論をまとめる、計 3 回の十分な事前研修を実施
- ・テーマに沿った海外現地の先進企業を多数訪問し現地現物で調査
- ・団員メンバー同士のネットワーク構築
- ・帰国後、新たな気づきなどの学びから、日本企業の進むべき道を提案

FAX. 052-221-1265

中部インダストリアル・エンジニアリング協会 行  
TEL. 052-221-1261

会員無料

2019年 月 日

# 2019年度 中部 I E 欧米視察団 報告会 参加申込書

(フリガナ)

TEL ( )

会社名

FAX ( )

所在地 〒

	所属・役職	氏名(フリガナ)		所属・役職	氏名(フリガナ)
1			4		
	E-mail :			E-mail :	
2			5		
	E-mail :			E-mail :	
3			<b>●中部IE協会 ホームページからも お申込みいただけます!</b> <input type="text" value="中部IE協会"/> <input type="button" value="検索"/>		
	E-mail :				

いずれかにレ印をお付けください。

申込み後の受取請求書にて振込  請求書不要 (振込予定日: 月 日)

(請求書および参加証は上記 **1** の方宛に送付させていただきます)

無料 ・ 10,800円 【消費税込】 × 名 円 請求 / No202019

## 開催要領

**とき** : 2019年 8月 7日 (水) 15:15~17:00

**ところ** : 名古屋観光ホテル 3階「那古」東中

〒460-8608 名古屋市中区錦 1-19-30

**対象** : 中部IE協会 会員企業の方々、中部地区企業の方々

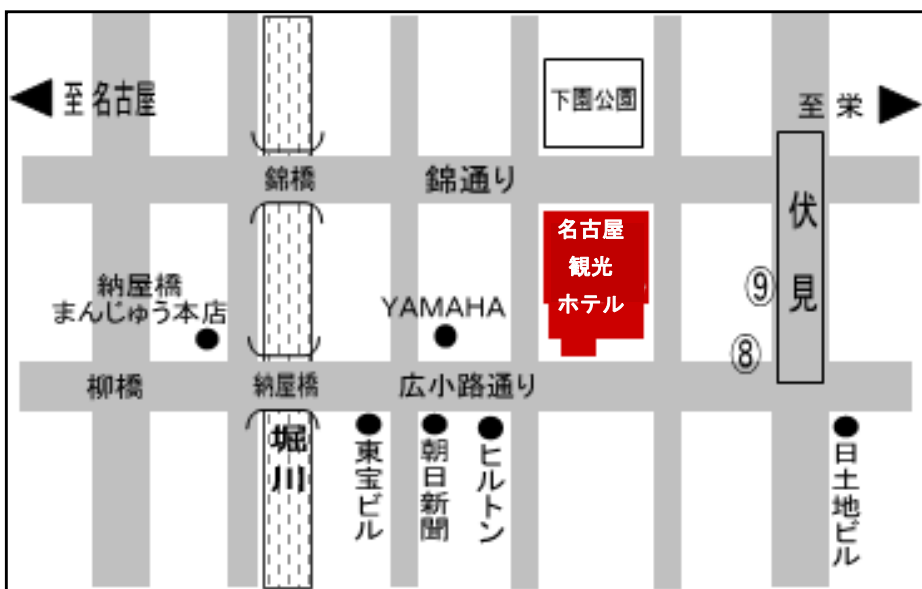
**参加費** : 中部IE協会 会員 ..... **無料**

一般 ..... **10,800円**

※上記参加費には資料代を含みます。(消費税込)

- ① 申込受付後、参加申込者 **1** の方宛に参加証(人数分)をご送付申し上げます。参加申込者 **1** の方へお送りした参加証は参加者へお渡しいただき、当日受付へ各自でお持ちください。なお、有料でご参加の方へは参加証とともに請求書を **1** の方宛へお送りいたします。
- ② 定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
- ③ 参加費は、**8月6日(火)**迄に指定の銀行口座へお振込み願います。振込手数料は、お客様にてご負担ください。
- ④ **7月31日(水)**以降の参加キャンセルは、参加費の返金を致しかねますので代理の方をご派遣願います。
- ⑤ 当日、会場での録音・写真撮影はご遠慮ください。
- ⑥ 申込締切日**7月31日(水)**...遅れる場合は予めご連絡ください。

【口座名義:中部インダストリアル・エンジニアリング協会】



名古屋市営地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見」下車  
8、9、番出口より徒歩2分

三菱UFJ銀行鶴舞支店	普通	No. 1602917
名古屋銀行上前津支店	当座	No. 3116141
愛知銀行本店営業部	当座	No. 2678
りそな銀行名古屋支店	当座	No. 494070
中京銀行本店営業部	当座	No. 112438

お申込み・お問合せ先

中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会  
担当: 広瀬・永井

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-15-15 豊島ビル 11階  
TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

<https://www.cpc.or.jp/ie>

### ※個人情報の取り扱いについて

1. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.cpc.or.jp>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込みいただきますようお願いいたします。
2. お申込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
3. 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
4. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

【個人情報に関する問い合わせ窓口 担当 齋藤・岩本 TEL052-221-1261】